

A8118
伊豆急100系 快速「さよなら100系10両編成号」 10両木箱セット

主な走行都市



品番	A8118			
JANコード	110027			
商品名	伊豆急100系 快速「さよなら100系10両編成号」10両木箱セット			
商品系形態	塗装済完成品			
素材	ABS樹脂			
予価	28,500円(税抜)			
規格	N			
対象年齢	8歳以上			
カートン内入数	12			
実車	<p>伊豆半島東岸のJR伊東線伊東から伊豆急下田を結ぶ伊豆急行は、1961年12月10日に開業しました。100系は開業に合わせて登場し、大きな窓にクロスシート、ハワイアンブルーのツートンカラーの新型車両は人気の的でした。国鉄伊東線との相互乗り入れを考慮して20m級とし、抑速ブレーキを持つ当時の国鉄新車153系に近い性能でした。乗客の増加により増備が続けられ、民鉄唯一の食堂車「スコールカー」やグリーン車、高運転台車、車体更新車の1000系、そしてロイヤルボックスと改造を重ね53両までに成長し、一部車両には冷房改造も施されましたが、2002年4月末40年の活躍にピリオドを打ちました。</p> <p>当セットは2002年3月28日、サハ182にグリーン車当時を彷彿させる帯とマークが復活し、最初で最後の伊豆急行線内での100系10両運転が行われた編成を再現したスペシャルセットです。また、編成中のクモハ103には2002年4月13日に運転された「さよなら100系・単行電車体験ツアー」列車のヘッドマークも再現されています。</p>			
商品	<p>マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実。</p> <p>2002年3月28日、伊豆急行線内で行われた最初で最後の100系10両編成運転を製品化。</p> <p>ハワイアンブルーの車体色が特徴で2002年に全車引退(保存車クモハ101,103を除く)2パターンある冷房改造方式を忠実に再現。屋根上機器は全て別パーツを使用・取り付け済み</p> <p>高運転台先頭車クモハ126,131・切妻型先頭車クモハ129を連結。</p> <p>サハ182にはグリーン車当時を彷彿させる帯とマークを再現。</p> <p>元ロイヤルボックス車両サハ1801連結。</p> <p>床下・台車は黒色仕上げ。</p> <p>先頭車ジャンパー栓の有無を作り分け。</p> <p>パンタ車は小型のヒューズ箱を取り付け済み。</p> <p>号車番号印刷済み。</p> <p>さよなら100系ヘッドマーク付属(A8119の物とは異なります)。</p> <p>当セットのみの特典! クモハ103には2002年4月14日に運転された「さよなら100系・単行電車体験ツアー」のヘッドマークを印刷済み。</p> <p>サハ172にはPRスペース「伊豆の窓」シールを窓ガラスに印刷済み。</p> <p>行き先シール付属。</p> <p>足下が引き締まる黒染車輪を採用。</p> <p>部品共用のため高運転台先頭車・切妻型先頭車の乗務員扉は他の先頭車と同じ形状となります。</p> <p>部品共用のため一部車両の妻板窓形状は実車と異なります。</p>			
パッケージ	10両木箱			
関連商品	<p>A8111 伊豆急100系・スコールカー編成 6両セット</p> <p>A8119 伊豆急100系 快速「伊豆急 Thanks days号」7両セット</p>			
編成	クモハ121	ヘッドライト・テールライト パンタグラフ	クモハ126	ヘッドライト・テールライト パンタグラフ
	サハ182		クモハ131	ヘッドライト・テールライト パンタグラフ
	クモハ103	ヘッドライト・テールライト パンタグラフ・モーター車	サハ172	
	クモハ129	ヘッドライト・テールライト パンタグラフ	クモハ1102	ヘッドライト・テールライト パンタグラフ
	サハ1801		クハ1502	ヘッドライト・テールライト
特記事項	伊豆急行株式会社承認済			